



■ 地区児童会別児童数

地 区	児童数	地 区	児童数
住吉3区(線路より海側)、 三ヶ2・3区、町三ヶ	15	川縁	17
慶野、住吉1区	41	吉野、佐伯・浅生、舩方、 上野、下椿、有山	24
住吉1・2区	28	川原、弥源寺	7
宮津	10	出、湯上、岩高、舩田	11
住吉3区(線路より山側)、 南台、三ヶ1区	29	鹿熊、金山谷	11
住吉4・5・6区、さくら台	18	とみ里、観音堂	18

■ 学校の日

		月	火	水	木	金
朝の会	8:10 ~ 8:20					
1限	8:25 ~ 9:10					
2限	9:15 ~ 10:00					
大休憩	10:00 ~ 10:15					
3限	10:20 ~ 11:05					
4限	11:10 ~ 11:55					
給食	11:55 ~ 12:40	給 食				
昼休憩	12:40 ~ 13:00	昼 休 憩				
星の杜 タイム	13:05 ~ 13:20	清掃 読み聞かせ	集会 学活 SST	清掃	縦割り班活動 運動	清掃
5限	13:25 ~ 14:10					
6限	14:15 ~ 15:00	帰りの会 14:10~14:25				
帰りの会	15:00 ~ 15:15	委員会・クラブ活動 14:30~15:15				
下校完了	15:25	下 校				

- 星の杜タイム
月曜日は読み聞かせや清掃、火曜日は学活やSST、ショート集会、水・金曜日は清掃、木曜日は縦割り班活動や運動を行う。
- 委員会活動・クラブ活動
月曜6限に実施。委員会・クラブのない月曜6限は補充学習を実施する。
- ハッピーウェンズデー
水曜日の下校時刻を早め、児童・教員の心身の健康保持を図る。

■ 主な行事

	月	学 校 行 事	PTA行事
一学期	4月	入学式 学習参観 学級懇談会 交通安全教室	PTA総会 学級懇談会
	5月		サツマイモ畑畝作り
	6月	避難訓練 遠足(1~4年) 個別懇談会	星の杜見守り隊(年6回) 資源回収(地区別)
	7月	宿泊学習(6年 国少立山) 宿泊学習(5年 呉羽)	広報紙発行
二学期	9月	運動会	
	10月	学習発表会 就学時健診	教養講座
	11月	個別懇談会 避難訓練	
	12月		広報紙発行
三学期	1月	書初め大会 スキー学習会	
		学習参観 学級懇談会 中学校入学説明会	地区懇談会 学級懇談会
	2月	6年生を送る会 避難訓練	
	3月	卒業証書授与式 修了式	広報紙発行



令和7年度

星の杜小学校の教育



校 歌

広がる空に抱かれて 紡いだ命 今ここに
 私たちに出来る事を 探してみよう
 手を繋ぎ 微笑んで 光の環を広げよう
 星の杜小学校 見上げた空に輝くは
 星の杜小学校 ふるさとを照らす光になる
 星の杜小学校 あしたを照らす光になる

作詞 吉田 朋美
 作曲 高原 兄

魚津市立星の杜小学校

〒937-0851 富山県魚津市住吉203

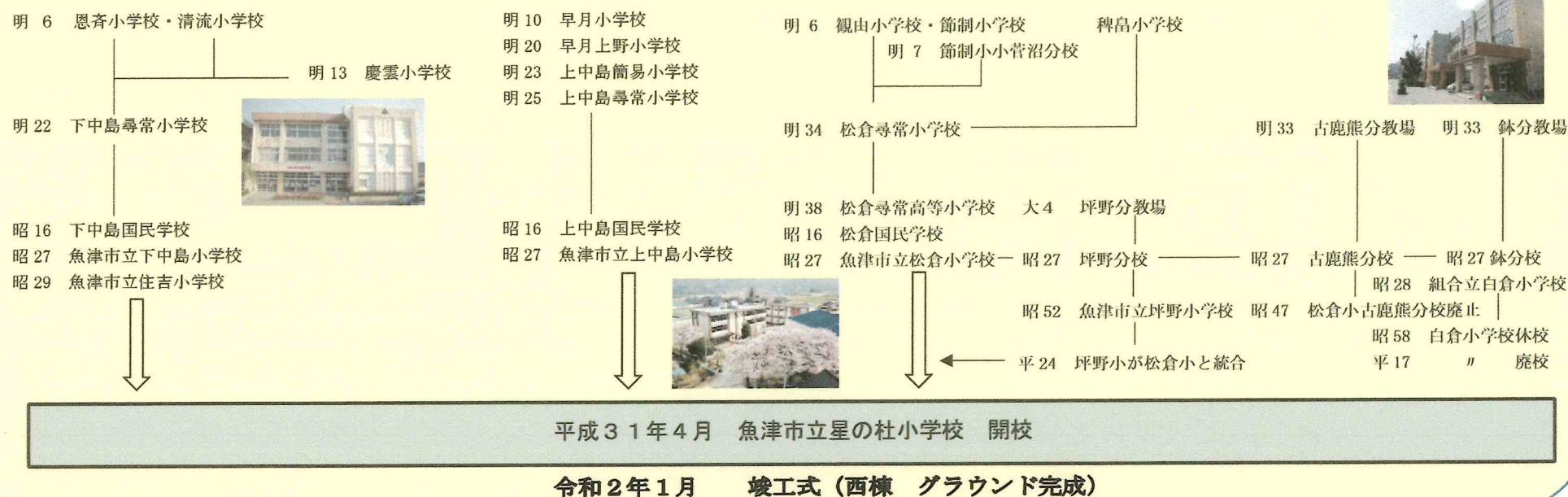
TEL 0765-22-1042

FAX 0765-23-9160

E-mail : hoshinomori-es@uozu.ed.jp

URL : https://www.hoshinomori-e.tym.ed.jp

学校のあゆみ



◇星の杜小学校グランドデザイン

学校の教育目標

心豊かに かしくく たくましく生きる子供の育成

重点目標

心豊かに（徳）

- ◎安心して過ごせる学校・学級づくり
- 関わりを通じた思いやりの心の育成
- 人や物、自然を大切にする心の育成

かしこく（知）

- ◎主体的で対話的な学習活動の推進
- 確かな学力の定着を図る授業づくり
- 学習規律・学習習慣の確立

たくましく（体）

- ◎基本的な生活習慣の確立
- 運動好きな子供の育成
- 危険予知能力の育成

目指す子供の姿

- ～感動する子～
- ①認め合い、協力する子
 - ②あいさつする子
 - ③ねばり強く取り組む子

- ～深く考える子～
- ①進んで学ぶ子
 - ②しっかり話す・聞く子
 - ③学びを振り返る子

- ～いのちを大切にする子～
- ①健康に過ごす子
 - ②安全に行動する子
 - ③運動に親しむ子

目指す学校像

- 笑顔と活気にあふれる学校
- 学ぶ楽しさ、喜びが実感できる学校
- 教師が働く喜びを感じる学校
- 地域・保護者から信頼される学校

アクションプラン

	徳	知	体
重点課題	進んで挨拶、はっきり返事の習慣化	関わり合って学ぶ力の向上	望ましい生活習慣の確立
達成目標	・友達や教員、家族、地域の人に自分から進んで挨拶や返事をする児童の割合 児童による評価 85%以上	・自分の考えや思いを友達と伝え合うのが好きだと感じる児童の割合 児童による評価 80%以上	・低学年は 9 時 30 分、中学年は 9 時 45 分、高学年は 10 時までに寝る児童の割合 児童による評価 80%以上

研究計画

【研究主題】

主体的・対話的に学びつながり合って成長する子供の育成

【研究主題解明の視点】

【視点 1】子供の学びから学ぶ授業づくり

仮説 1：学ぶ意欲が高まる「課題」の工夫

「自分の考えや気持ちを伝えたい」という思いを引き出すような課題（目当て）を設定することにより、子供は主体的に学ぶとする。

仮説 2：学習集団としての「学び合い」の工夫

学級集団としての学び合いを工夫し、対話や話し合いを通して、つながりながら学ぶ中で、子供は自己調整しながら学びを深める。

仮説 3：学びの実感につながる「評価」の工夫

目指す姿を具体化し、子供と共通理解を図り、振り返りや評価を工夫することにより、子供は学びを実感し、学びにつなげていくことができる。

【視点 2】どの子も安心して生活・学習できる学校・学級づくり

○全校体制で取り組む環境づくり

- ・学習規律の共通理解
- ・教室環境の整備
- ・温かい言語環境づくり
- ・支援体制の充実

○互いに認め合うことができる人間関係づくり

- ・学級目標の共有化
- ・PDCAサイクルによる学級・学年経営
- ・SSTによるコミュニケーションスキルの育成
- ・WEBQUの分析と活用
- ・定期的な教育相談の充実
- ・ふるさとキャリア教育の推進

○助け合い・支え合いを生む居場所づくり

- ・縦割り班活動の工夫
- ・代表委員会の活性化
- ・あいさつ運動の推進
- ・自主的・実践的な児童会活動の推進や自己有用感を育む学校行事の充実

学習の基盤

生きて働く知識及び技能の定着 学習規律の確立 家庭学習の充実

学校・学級づくり

安心して生活できる温かな土壌の育成



縦割り班でサツマイモほり



田植え体験（5 年）



地域の方と一緒に歩行教室



木育：外壁の塗装（4 年）